

桜 木村 僖乃 会長 より

桜栄会のみなさまこんにちは！ お変わりありませんか。

今年も残すところあとわずかとなりました。コロナの影響で 3 年対面での研修会はできませんでしたが、新型コロナウイルスも第5類になり平穏な生活が戻りつつあります。今年は対面と Zoom を使って、現状を見つめ時代に合わせてポジティブに前進への研修会にしたいと、それを象徴するような内容で各演者の方、中島先生をはじめに素晴らしい内容のお話が拝聴できました。そして茶話会がありました。卒業生が起業されたお店のお菓子をいただいた茶話会で、先輩後輩同士で話が盛り上がり、きずなを一層強くできたようです。まず中島博予先生(H22 年卒)は現在産婦人科のドクターとしてご活躍ですがドクターになられた動機、AI、子宮頸がん、ワクチン etc・・・「変革に時代が求める職業人について」再度聴くには難しい話を多方面にわたり、判りやすく興味深く話されました。お二人のお子さん育てながらのドクターの仕事、

もう聴く側脱帽でした。感激でした。続いて上利華穂さん(R4卒)「地域住民の健康づくりに向けて」、照屋裕菜さん(R4卒)「自分で経験すること」で仕事に対しての熱意、苦労、工夫の話をしていただき、頑張っておられる姿を伺う事ができ、活を入れられました。

さて会長の私ですがマラソン、月 250km 走っています。只今は走る病気です。筋肉を減らさないため 2 日に 1 回スクワット 300 回 腕立て 200 回 背筋 120 回、腹筋 200 回しています。この度ランナーズの月刊誌 12 月号に掲載されました。北海道マラソンに於いて女子最高年齢で素晴らしい走りをした事と、10 年間年代別一位を継続しているので話を聴かせてほしいと。編集者の方達にオンラインでのインタビューを 1 時間半受けたのですが、よくここまでまとめたと感じました。さすがプロだと。同封させていただいたコピーを御覧いただくと光栄です。

皆さん いろいろ仕事、趣味されていると思いますが 10 年ひたすら頑張って継続すると成果があります。どうぞこれはと思われた事ひたすら(ひたすらですよ！)継続してください。継続は力です。千里の道も一歩からです。

さて桜栄会も今年で 16 年になります。桜園会の校友会への移行の話が出ています。桜栄会もこれから検討が必要です。この過渡期の時期こそ結束、きずなが大切です。幸い今回対面での研修会でその様子が確認できました。来年はさらに役員一同、皆様のお力を借りながら、桜栄会をさらに活性化し充実した会にしたいと考えています。どうぞ、ご意見・ご要望等がございましたら、事務局までお知らせください。

くる年が良き年になりますよう会員の皆様の今後のますますのご活躍とご健勝を祈念して、会長挨拶とします。

桜 山口県立大学栄養学科同窓会 桜栄会研修会を 栄養学科シンポジウムと合同で開催しました

4 年ぶりの
対面

令和 5 年(2023 年)10 月 21 日に、令和 5 年度桜栄会研修会・栄養学科シンポジウムが合同で開催されました。3 名の卒業生からのご講演があり、産婦人科医師、行政、給食委託企業の立場でご活躍されている様子について、お話いただきました。

中島博予さん(H22 年卒)は、山口県厚生農業協同組合連合会 長門総合病院で産婦人科医師として勤務されています。栄養学科で 4 年間学んだ後、山口大学医学部に学士入学された経歴をお持ちでした。高校時代にまで遡って、進路に関わるそれぞれの帰路での葛藤と選択、夢を実現するための作戦やそれに伴う大変なご努力などを分かりやすくお話ししていただきました。人工AIが進化している時代で医師あるいは管理栄養士など広く職業人が求められてくることについて興味深いお話をしていただきました。

上利華穂さん(R4 年卒)は、防府市健康福祉部で栄養士として勤務されています。保健センターでの母子保健事業と成人保健事業について、保育所での献立作成について教えていただきました。幅



2023 年 4 月
長野マラソン



広いライフステージの方々への言葉がけや、子どもたちとの食育活動を通しての気づきなど、地域で働く管理栄養士としての関わり方について学ぶことができました。

照屋裕菜さん(R3 年卒)は、エームサービス株式会社 HSS 事業部で管理栄養士として勤務されています。介護老人保健施設での管理栄養士の業務内容や、献立作成で工夫していることについて教えていただきました。調理師さんと協働する際に心がけていることやイベント食についてなど介護施設ならではの働き方についてお話いただきました。

栄養学科3年 白石・徳重

参加者の感想

『1年後の自分の姿はどうなっているだろうか、そして、10 年後、20 年後は、自分はどんな世界にいますのであろうか』等、自分自身のこれまでと未来について改めて考える機会となり、大変刺激となりました。4年ぶりの対面開催、新キャンパスへの訪問、同期からの講話と盛りだくさんの会で、とても楽しみに今回の研修会へ参加させていただきました。キャンパスは変われど、先生方の温かさは変わらず、多くの先輩方、後輩、先生方との繋がりを強く感じることができた会となりました。微力ながら、栄養士としての役割を果たし、少しでも社会に貢献できるよう日々努力していきたいと思ひます。

追伸:リニューアルされた食堂を訪れて、昔よく食べていたペラペラのカツ丼を頬張りながら仲間と笑いあった日々が鮮やかに蘇りました。食事はいつも温かく、心地よい思い出を呼び覚ましてくれます。平成 22 年卒業 瓦屋大志さん



栄養士として様々な場でご活躍されている先輩方のお話では、業務内容だけでなく、仕事をする上で大切にしている思いや、やりがいを感じた事について知ることができました。常に対象者さんの気持ちを考えて取り組む姿にはとても感銘を受けました。先輩方のように志を持って、今後の勉学や就職活動に励みたいと思ひます。

栄養学科 3 年 徳丸

様々な現場で働かれている先輩方のお話をお聞きすることができ、残りの学生生活や就職活動に対する具体的な取り組み方を考えるきっかけとなりました。少数配置が多い職業だからこそ他職種連携が重要になることを感じました。1 人 1 人に合わせた食事支援を行うことができる管理栄養士になるために、今後も学び、経験を積んでいきたいです。

栄養学科 3 年 野口

新役員の紹介

H18 年卒業 村田優子さん

この度理事をさせていただくことになりました、村田優子(旧姓豊岡)です。卒業から 20 年近く経っても大学とのご縁が続いていることを嬉しく思ひます。普段は病院に勤務してて給食管理から臨床栄養管理まで幅広く行っています。桜栄会の活動を通して在学生や OB の皆さんと楽しく交流できればと思ひます。よろしくお願ひします。

H19 年卒業 辻村友紀さん

私は現在、山口市にある山口県健康づくりセンターに所属しています。業務では他分野の栄養士の方とお会いする機会が少ないですが、桜栄会は様々な分野で活躍の卒業生や先生方とお会いできる貴重な場と実感しており、このたび理事として桜栄会に携われることうれしく思ひます。これから、どうぞよろしくお願ひします。

H25 年卒業 藤本千晶さん

今年度より役員を務めさせていただくことになりました。大学を卒業し、福祉施設で働き始めて 10 年が経ちました。桜栄会は先輩方をはじめ、若い世代の方々との交流ができる貴重な場所です。これからもたくさんの方が参加したいと思ひてもらえる会になるよう、微力ながら尽力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

編集後記

今年度の研修会は、4 年ぶりに新厚生棟の食堂を会場にハイブリッド形式で開催することができました。新しくて広く明るい空間で、顔を合わせた集いはとても温かく、栄養学科の繋がりを肌で感じることができました。来春には新キャンパスが完成です。来年度も皆さまとお会いできることを楽しみにしています！

ご意見ご要望等、事務局のメールアドレス oueikai@yamaguchi-pu.ac.jp にお寄せください。 乃木